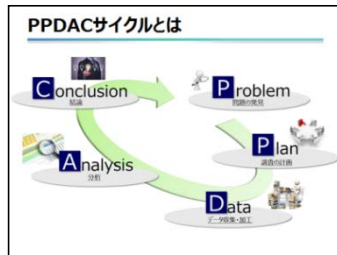


# 【参考 1】「社会人のためのデータサイエンス演習」の概要

MOOC※の仕組みを活用し、無料で誰でも統計学を中心とした“データサイエンス”を学ぶオンライン講座を提供  
 2万8千人以上が受講した入門編講座に続く第2弾の講座（4月19日開講、7月8日閉講（6月下旬まで受講登録可能））  
 行政やビジネスでの活用を想定した実践編講座として、業務やビジネス上での分析事例を中心に実践的なデータ分析  
 （統計分析）の手法を学習可能

## 【講座の特徴】

- 企業等で活躍するデータサイエンティストを講師に起用し、分析事例を交えデータ分析の手法を解説
- データ分析を活用した問題解決プロセス（PPDACサイクル）を身に付けることが可能なカリキュラムを構成
- ミクロデータを活用した課題を解くことによりデータ分析の実践力を養成



講義資料イメージ



## 【学習の流れ】

### 《講義動画》

データ分析の手法や留意点を解説  
 （1コマ10分程度、各週5～6コマ）



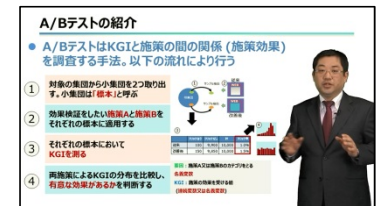
### 《課題のための補講動画》

Excelを活用したデータ分析の方法について解説  
 （第2週から第4週、各週1コマ）



### 《確認テスト及び最終課題》

ミクロデータを活用した課題を出題、データ分析を体感  
 （第2週から第4週までは各5問、最終課題は15問）



講義動画イメージ



補講動画イメージ

## 【各週の内容】

週	各週のテーマ	内 容
1	データサイエンスとは	データサイエンスが必要とされる背景やデータ分析に基づく問題解決プロセスを紹介
2	分析の概念と事例	記述統計によるデータの把握と比較の方法について学習
3	分析の具体的手法	相関関係等の2変数の関係や時系列データの解釈について学習
4	ビジネスにおける予測と分析結果の報告	回帰分析による予測や分析結果の報告と解釈について学習
5	ビジネスでデータサイエンスを実現するために	ビジネスでデータサイエンスを実現するためのポイントについて解説

※MOOCの仕組みについては参考3参照